

「かわいいどんぐりのぼうしをください」

米田 季乎（こめだ きこ）6歳

第一仏光こども園（兵庫教区）

なんて楽しい絵なのでしょうか。おそらく絵本「どんぐりむらのぼうしやさん」からインスパイアされて描いたのでしょうか。大きなどんぐりの木が真ん中にどんと描かれ、そのまわりには素敵な帽子を求めてあつまったたくさんのお客さんが描かれています。もともとは、村ではなかなか売れないということから困って街に出たりするのですが、そこでお客だったネズミさんからヒントを得て、カラフルで素敵な帽子を作って大繁盛するというお話です。

まさに、その大繁盛している様子を描いているのでしょうか。「どうすれば沢山売れるようになるのだろうか？」と考えながら絵本を読み進んでいきながら、自分なりの解決策を考えていたのでしょうか。描かれているどんぐりたち、虫たち、森の動物たち、そして人間も……。きっと自分もこの中に描いているのでしょうか。こどもは、困っている存在に対して、何とか貢献したいと思うのです。その気持ちから、描画活動を通して解決しているのがこの作品なのです。

●表紙のことば●



おお はし いさお
大橋 功

和歌山信愛大学